

事業所名

放課後等デイサービス ちるる

支援プログラム

作成日

2026年

1月

5日

法人（事業所）理念		「私達は、神につくられた大切な一人ひとりとして生かされています」 カナンの園はキリストの愛をもとに、障害者といわれる人々を中心として、全ての人が互いに尊重しつつ助け合って生きていく社会の実現をめざします。						
支援方針		お子さんの発達段階に合わせた総合的な支援や相談支援を行います。自己肯定感、自己有用感を持ち、自信を持って過ごす事ができるように支援します。学校、その他の機関と繋がりながら、お住まいの地域の中でお子さん、ご家族の包括的な支援を目指します。共に安心、安全な地域づくりを行っていきます。						
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり なし	
		支 援 内 容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 家庭、学校からの引き継ぎと検温等の健康観察。個々のサインによる体調変化をとらえる。自分の体調変化に気付けるように支援する。 食事、排泄リズムなどへの働きかけを通し基本的生活習慣の整えと情緒の安定につなげる。 衣類の着脱、身の回りの清潔、片付け、金銭管理など生活技術の獲得を個々の状態に応じて支援する。 構造化を意識した療育環境の整えをおこなう（活動の見通しや掲示物等）。 年齢に応じた心身の変化による葛藤への対応。感情をコントロールし、穏やかに過ごせるように支援する。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 緊張や弛緩などを体験し、身体のコントロールをする練習ができるように支援します。 感覚統合理論を参考に全身や体の細部を使った遊びをし、様々な体の動きを体験する。 感覚統合理論を参考に視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚に働きかける遊びをおこなう（トランポリン、スライム、粘土等）。 製作活動を通して、手指機能の発達を意識した活動を行う。 様々な感覚を体験する事で、刺激したり、安心したりできるようにする。 個々の機能や特性に合わせ活動に参加できる配慮をおこなう。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 友達や大人と協力しておこなうゲーム、調理などを通し、相手の意見を聞いたり、協力する体験をする。 玩具や絵本、ゲーム、散歩、製作活動、季節の遊びなどを通して色の違い、重さ、音の変化、様々な感触などの概念を習得できるように支援する。 個々の感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困り感に応じ、状況に応じた適切な行動がとれるように支援をする。 スケジュール提示し、見通しを持って安心して行動できるようにする。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 状況や気持ちの代弁をおこない言葉と結びつけていく。 絵カードや短い言葉かけなど個々に合わせた言葉の理解や表出を支援する。 友達や大人との関りを通し、人と関わる楽しさを感じる。場面に合った言葉、コミュニケーション方法を具体的に知っていく。 ことば、視線、表情、ジェスチャー、絵カードなど個々にあったコミュニケーション手段を考え、活用する。 自分の思いが伝わる経験ができるようにする。自分も周りも大切にできる方法を知ることができるように支援する。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 家族との愛着関係をもとに支援者と安心して過ごせる関係性を築く。 必要に応じて気持ちの代弁をし自分の気持ちの理解につなげ、思いに寄り添うことで気持ちが伝わった実感を持てるようにする。 ソーシャルスキルの習得を支援する。（遊びや活動を通してルールや順番を守る事、協力することなどを経験する） 個々の困り感への相談に応じ、自分に合った対処方法を知っていく。 達成感を味わう事で、自己肯定感、自己有用感を養い、自信を持つことができるようにする。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 個別相談 お子さんの発達や現在と将来に向けた支援についての相談。 家族の休息、リフレッシュ。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> 教育機関との連携。 ライフステージの切り替え時の相談、情報提供。 	

<p>地域支援・地域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育・教育機関、行政、計画相談支援事業所との連携。 ・自立支援協議会への参加。 ・地域住民との交流 	<p>職員の質の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・内部研修（子どもの育ち、療育方法、虐待防止等）の実施。 ・SST、ペアレントトレーニングなどの研修会の実施。 ・外部機関による支援へのスーパーバイズ。 ・ケース検討会。
<p>主な行事等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じた遊びや活動。 ・誕生会・公園、公共遊戯施設への外出。 ・近隣商店への買い物、外食。 ・学校休業日の外出。 		